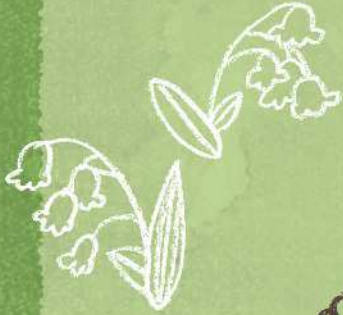
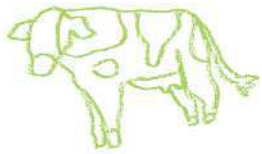


士幌町で 暮らす

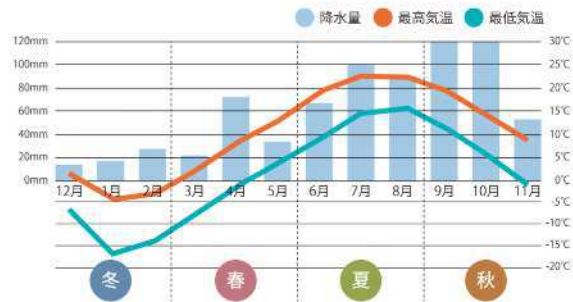
じゃがいもと牛のまち





じゃがいもと牛のまち しほろ町

士幌町は北海道の十勝地方の北部に位置する畑作や酪農、畜産が盛んなまちです。周囲は大雪山系の東ヌブカウシヌプリを最高峰に、東部には丘陵が続いて居辺川が流れ、自然豊かで美しい景観が広がります。夏は暑くカラッとしており、冬は寒く雪が少ない北海道の中でも比較的暮らしやすい環境にあります。



農業のまち

広大な畑でたくさんの農作物を生産する農業のまち、士幌町。「東洋一のコンビナート」と称される大きな馬鈴しょ貯蔵施設などを有し、加工による付加価値を付けて農家に還元しています。また、肉牛の飼育頭数は全国1位を誇り、人口約6,000人に対して牛を約70,000頭を飼育。なかでも肉牛は月齢14箇月の「若丸」や交雑種のF1に力を入れています。士幌町は堅実な農業生産を柱に、地域一体となって新しい農業にチャレンジするまちです。



観光スポット



道の駅ピア21しほろ

しほろ牛を堪能できる食堂やカフェ、近隣農家と連携した野菜市など、士幌町らしく食と農をメインにしています。



士幌高原ヌブカの里

ロッジヌブカを中心に、格安の料金で利用できるコテージやキャンプ場、バーベキューハウスなど多彩に楽しめます。



しほろ温泉プラザ 緑風

純植物性のモール温泉が癒してくれます。四季折々の味覚と地場産食材を味わえるレストランや、無料のパークゴルフ場もおすすめです。



美濃の家・伝統農業保存伝承館

明治31年に岐阜県からの開拓団が最初の開墾を行ったのが士幌町のはじまり。当時の農家の家を復元した施設です。



しほろ牛肉

新鮮な空気と水で健康に育ったホルスタイン牛で、脂肪が少なく、ジューシーで柔らかい赤身が自慢です。



士幌高校加工品

地元の士幌高校生が作ったチーズやソーセージ、ジャム、どらやきなどがお土産としても人気です。



農産加工品

「生産者還元用ポテトチップス」は、道の駅やスーパー ASPOで箱買いする人も多く、各地にファンがいます。

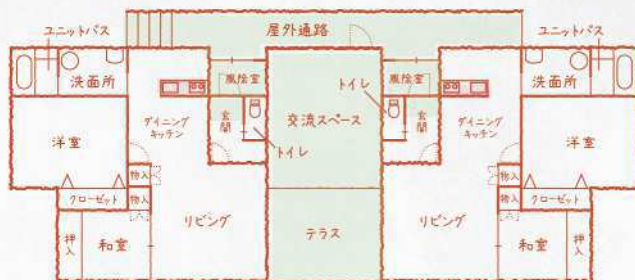
特産品

ちょっと暮らし体験住宅 オリベ

10泊～
6ヶ月…



平成25年に新築した1棟2戸(2LDK)の体験住宅です。土幌町の中心部から車で15分の静かな山里に建てられていて、近くにモール温泉である「道の駅しほろ温泉」があります。6～7月になるとハスカップ狩り体験も可能です。原則10泊以上最長6カ月の範囲内での利用となります。

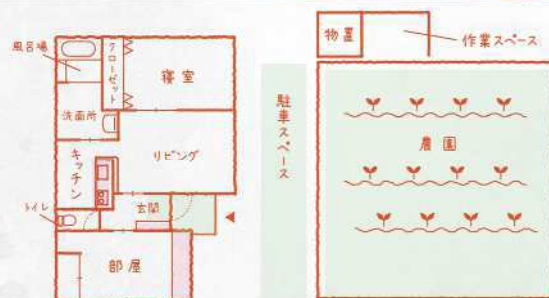


もっと暮らし体験～農園付住宅～

1年～
3年…



自然に囲まれながら農園づくりを楽しむ暮らしを試してみませんか。二地域居住を考えている方やテレワークなどの新しい働き方にチャレンジしたい方、自然豊かな環境で事務所を設置したい方に最適な住宅ができました。1年程度の滞在から、最長で3年の長期滞在も可能です。

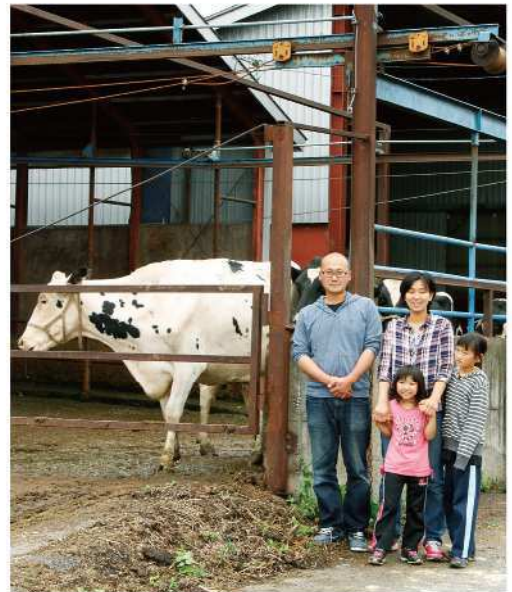


士幌町を選んだヒト



No.1

小野寺さん一家



小野寺さんは士幌町で新規就農をして9年目。25歳のとき、大学の同期に士幌町の牧場を紹介されたのがきっかけでした。50代の夫婦二人で経営している牧場で、奥さんの体調が思わしくないので離農をするため「やる気のある若い夫婦」を探していたそう。縁とタイミングが合って新規就農をすることができました。現在は約100頭の牛を飼育しています。

小野寺家には育ちざかりの子どもが5人います。士幌町は出産祝い金や入学祝い金の制度があり、子どもが多いほど得をするシステムがあります。また、自宅は市街地からは離れていますが、自然に囲まれた環境でのびのびと成長しているようです。将来的には新規就農者のための研修牧場にもしたいと考えている小野寺さん。健康で元気な牛を多数育て、同じ夢を掲げる若者を育てようと大奮闘しています。



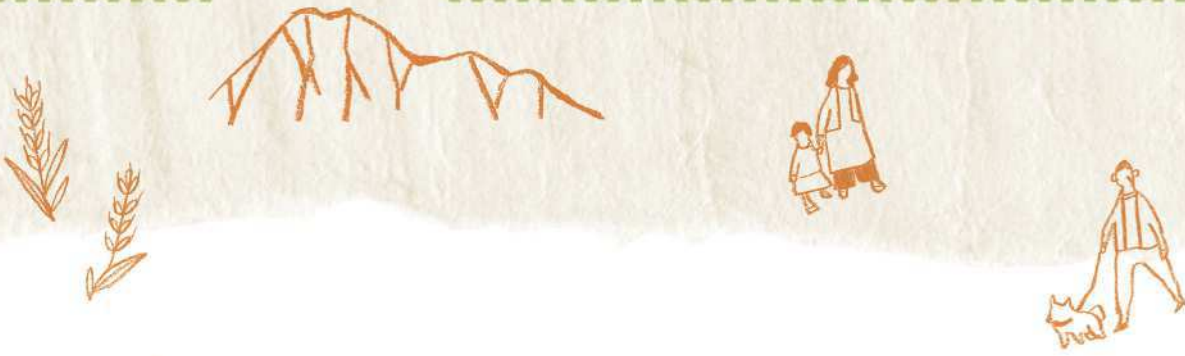
No.2

中村 静さん



2016年より士幌町の地域おこし協力隊として活躍する中村さん。札幌市に住みながら豊浦町や当別町で田畑の手伝いを週1回、2年ほど行っているうちに「もっと農業を身近に感じたい、自然豊かな場所で開催したい」と思い始めます。そんな折、父親から偶然、地域おこし協力隊の募集の切り抜きを渡されます。「おまえの好きそうな仕事じゃないか」。その後は流れるように士幌町へ。名前も知らず、場所もわからなかった町で、移住1年目は地元の人々とふれあったり、商店街を歩き回ったそう。人の優しさやあたたかさ、自然美豊かな町であることを体感したとか。広い空と大地、空気のおいしさに「ずっとこの町に住みたい」と話す中村さん。今後も町の人々のために仕事をしながら自家菜園でおいしい野菜を作り、半自給生活を送りたいと夢見ています。





No.3

三木 正美さん、知子さん



三木さん夫妻が土幌町へ移住してきたのは1999年のこと。娘の山村留学がきっかけとなり大阪から家族で引っ越ししてきました。のどかで静かな下居辺地区でレストランを営んでいます。約20年に及ぶ土幌町での生活は順風満帆ではありませんでした。地域の中に入って生活するためには周りに合わせる事が重要だったのです。三木さんの住む地域は古くからの農家が多く、温度差を感じることもあったそう。けれども三木さんが町内会の仕事を引き受けたり、農家の人にレストランの除雪をしてもらうなど、今では持ちつ持たれつの関係が成り立っています。「僕はね、ここにいるだけでいい。自分のペースで生活できるから。自然のリゾートやもん」。朗らかに笑う正美さんと鋭い突っ込みが冴える知子さん。大自然での生活で酸いも甘いも経験してきた二人に勇気付けられます。



土幌市街から少し外れた幹線道路沿いに、青と白の大きな看板を掲げたバイクの販売や修理を手がけるお店があります。店舗は住宅を兼ねていて、夫婦と4人の育ち盛り子どもたちが暮らしています。「地元である愛知の友人に、家の敷地が一千坪あると話すとき驚かれます(笑)本州と比べると10分の1以下の値段ですから」。そう話すのは家主の森山さん。20歳のときに初めて訪れた北海道に惚れ込み、そのまま移住しました。土幌へと移り住んだのは10年ほど前のこと。初めは借家に住んでいましたが、独立開業を機に店舗兼自宅を新築。「帯広近郊で仕事をする選択肢もあったけれど、忙しくなりすぎても...と思って。ほどよい土幌で開店しました」と森山さん。その分、バイクや釣り、スノーモト、モーターパラグライダーなど多彩な趣味を満喫しているそうです。

No.4

森山さん一家



子育て環境

認定こども園を中心に、子ども交流センター、子育て支援センターなどの施設を活用し、町民みんなで子どもたちを育てる事業を展開しています。



●認定こども園なかよし

幼稚園と保育園の良いところを合わせた保育教育施設です。集団活動・異年齢交流に大切な子どもをの集団を保ち、健やかな育ちを支援します。



●子ども交流センター こもれび

学童保育所と放課後子ども教室の機能を有する施設。地域のカラマツ・トドマツ材を使用しています。児童が放課後などに体験や遊びができる場所として重宝されています。

嬉しい子育て支援

保育料の軽減

第2子以降は認定子ども園等の保育料が無料になります。一人親世帯、住民税非課税世帯は第1子から無料です。



長女(5歳)



長男(3歳)



次女(1歳)

無料

無料

子育て支援祝い金

| | 出産時 | 小学校入学時 |
|---------|------|--------|
| 第1子/第2子 | 3万円 | — |
| 第3子 | 15万円 | 15万円 |
| 第4子 | 25万円 | 25万円 |
| 第5子以上 | 50万円 | 50万円 |

中学生まで医療費無料

所得にかかわらず、中学生までの医療費は全額助成されます。

高校などの就学援助金

基準所得以下の世帯に対して、1年間に10万円の支援金を給付します。

病児保育の助成

平成29年度より、生後6ヵ月～小学校6年生の病児保育に対し費用の一部助成が受けられます。

福祉・医療

病院や福祉施設は町の北側の地区にまとまって配置され、「福祉村」と称して地域一体となって取り組んでいます。



●土幌町国民健康病院

診療科目は内科、外科、整形外科、眼科、泌尿器科。検診、予防接種、診察などニーズに幅広く対応します。

●小規模多機能施設 なごみ

介護サービスを一人ひとりの必要に応じて組み合わせ利用できます。登録定員は18名と少人数の登録制です。

●混合型グループホーム 笑顔

認知症の高齢者および障がい者が家庭と同じような環境の中で過ごすことができます。

●特別養護老人ホーム

生活への復帰を念頭に置いて、日常のお世話や機能訓練、健康の管理、介護を行います。

働く

移住後の暮らしで重要な仕事をバックアップ。

- ハローワーク帯広管轄での職業斡旋
- 就労支援、求人情報

※詳しくは土幌町ホームページをご覧ください。土幌町役場産業振興課にお問い合わせください。

たとえば土幌ならこんなお仕事

農業、介護福祉、医療、食品製造業の求人が多くあります!



お金

移住をする場合、気になるのはやっぱり収入と支出。
士幌町で生活するにはどのくらいのお金がかかるのか
シミュレートをしてみました。(手取り金額で試算)

首都圏での生活

| 収入 | | 支出 | |
|------------|------------|------------|------------|
| 月間の収入・支出 | | | |
| 給与 | 325,000 | 食費 | 50,000 |
| | | 住居費(住宅ローン) | 130,000 |
| | | 水道光熱費 | 19,000 |
| | | 日用品費 | 12,000 |
| | | 被服費 | 15,000 |
| | | 保健・医療費 | 10,000 |
| | | 交通・通信費 | 37,000 |
| | | 教育費(幼稚園等) | 30,000 |
| | | 教養・娯楽費 | 16,000 |
| | | その他消費支出 | 20,000 |
| 月間収入 | 325,000 | 月間支出 | 339,000 |
| 年間の収入・支出 | | | |
| 月間支出×12ヵ月 | 3,900,000 | 月間支出×12ヵ月 | 4,068,000 |
| ボーナス等 | 650,000 | 電化製品等 | 82,000 |
| 児童手当等雑収入 | 250,000 | 交際費 | 150,000 |
| | | レジャー費 | 200,000 |
| 収入 | 計4,800,000 | 支出 | 計4,500,000 |
| 貯蓄 300,000 | | | |

Aさんの場合

妻、1男(小学生)、1女(幼稚園)との4人
家族。首都圏と士幌町では暮らしぶり
が大きく変わったようで…?

士幌町での生活

| 収入 | | 支出 | |
|------------|------------|-------------|------------|
| 月間の収入・支出 | | | |
| 給与 | 250,000 | 食費 | 45,000 |
| | | 住居費(賃貸3LDK) | 58,000 |
| | | 水道光熱費 | 22,000 |
| | | 日用品費 | 10,000 |
| | | 被服費 | 12,000 |
| | | 保健・医療費 | 8,000 |
| | | 交通・通信費 | 40,000 |
| | | 教育費(幼稚園等) | 25,000 |
| | | 教養・娯楽費 | 12,000 |
| | | その他消費支出 | 15,000 |
| 月間収入 | 250,000 | 月間支出 | 247,000 |
| 年間の収入・支出 | | | |
| 月間支出×12ヵ月 | 3,000,000 | 月間支出×12ヵ月 | 2,964,000 |
| ボーナス等 | 500,000 | 車維持費 | 250,000 |
| 児童手当等雑収入 | 250,000 | 電化製品等 | 80,000 |
| | | 冠婚葬祭 | 76,000 |
| | | レジャー費 | 180,000 |
| 収入 | 計3,750,000 | 支出 | 計3,550,000 |
| 貯蓄 200,000 | | | |

車が必需品

士幌町では、バスの本数がとっても少なく買い物等の
"生活"をする上でも自家用車は必須!!
一家に2台以上、車を持っている町です。

冬の暖房費

北十勝士幌町は、冬は大陸性寒冷高気圧におおわれマイ
ナス20℃近くに!! 住まいによって違いますが電気・ガ
ス・灯油等、暖房費は覚悟して下さい!

住む

借りる

単身の家賃(平均)
▶3.8万円~

世帯の家賃(平均)
▶5.0万円~

買う

新築住宅の場合
助成 100万円~

中古住宅の場合
助成 50万円~

例えば
こんな助成制度が
あります

公営住宅も整備中!
引っ越し費用助成!

賃貸住宅、土地や中古住宅の相談は士幌町商工会不動産事業部へ
<http://shihoro.net/wp/?cat=7>

しほろへのアクセス



東京羽田 約90分
帯広空港 58Km/約60分



札幌 約2時間20分
釧路 1時間30分
帯広駅 28Km/約35分
28Km/約55分



札幌 (道東道 音更帯広IC下車) 212Km/約3時間30分
旭川 (道東道 音更帯広IC下車) 139Km/約2時間15分
釧路 富良野経由 162Km/約3時間、三戸峠経由 170Km/3時間30分

士幌町



移住に関する
ご相談

士幌町役場 総務企画課企画グループ
士幌町字士幌225
TEL 01564-5-5212(直通) / FAX 01564-5-4304
chousei@shihoro.jp

詳しい概要は
「士幌町」で検索

士幌町 検索